



平成27年第2回定例会が6月10日に開かれました。

補正予算、条例の改正等の議案15件を審議し、すべて全会一致で原案のとおり可決しました。

審議された議案のあらましについては、次のとおりです。

平成27年度補正予算

会計名		今回補正額	補正後の予算額
一般会計		1億6648万3千円	93億6425万5千円
特別会計	国民健康保険事業	△1999万円	19億2048万9千円
	介護保険事業	△584万9千円	10億5421万2千円
	簡易水道事業	694万1千円	5億9713万8千円
	営農用水道等事業	216万円	3638万円

補正の主な内容

◎一般会計補正予算(第4号)
社会保障・税番号制度システム整備業務、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金、流雪溝監視システムの更新工事費等です。

◎国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
高齢者支援金に係る負担金見込み額の減額、介護納付・地域支援事業支援納付金の減額等です。

◎介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
人事異動に伴う人件費の精査による減額等です。

◎簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
東丹羽着水流量計、丹羽団地配水流量計の取替工事費等です。

◎営農用水道等事業特別会計補正予算(第1号)
小川地区配水池水位計取替工事費です。

条例

◎職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正
国保病院、診療所に勤務する薬剤師に薬剤師手当を支給するため、本条例の一部を改正しました。

◎介護保険条例の一部改正
地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律により、介護保険法の一部が改正され、低所得者に対する保険料の軽減措置が図られたため、本条例の一部を改正しました。

◎指定地域密着型サービスに関する基準等を定める条例の一部改正
地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律により、サービス内容の名称が変更となったため、本条例の一部を改正しました。

報告

◎繰越明許費の繰越し
・平成26年度一般会計予算
地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業、働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業、がんばり岱地区農道整備事業、瀬棚港修築事業を昨年度に引き続き実施するため、1億1817万5千円を措置しました。

◎株式会社北檜山観光振興公社の平成26年度の経営状況及び平成27年度の事業計画
地方自治法243条の3第2項の規定に基づき、平成26年度の経営状況、平成27年度の事業計画について報告を受けました。

繰越明許費とは
地方公共団体の会計は、4月1日から翌年の3月31日までに終わらせることが原則ですが、事業の性質上、又は予算成立後の事由により年度内に支出を終わらな



推 薦

◎農業委員会委員の推薦

任期満了に伴い、法律の規定による議会推薦の委員に次の方々を推薦しました。

・住所 瀬棚区東大里

・氏名 平田 克則氏(63歳)



・住所 北檜山区徳島

・氏名 江上 恭司氏(66歳)



意 見 書

◎安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書

現在、国会で審議中の「平和と安全法制整備法案」と「国

際平和支援法案」の2法案は集団的自衛権の行使や後方支援活動の世界的規模の展開などについて、大きな議論を呼んでいます。

その中で、今日4日に行われた衆議院憲法審査会の参考人質疑において、与党も含めて合意した参考人の憲法学者3氏全員が、集団的自衛権行使を可能にすることは「憲法に違反する」との認識を表明し注目を浴びました。

5月末に実施した共同通信による全国世論調査において、安倍政権が法案を「十分説明しているとは思わない」と答えた人は81・4%、自衛隊が戦争に巻き込まれるリスクが「高くなる」とした人は68%に上がっており、テレビ朝日の世論調査でも、「廃案にすべきだ」「今の国会にこだわらず時間をかけて審議すべきだ」という声が、合わせて82%に達しています。

安倍総理は4月の訪米の際に、この法案を夏までに成立させると発言しました。しかし、法案の審議が生煮えのま

まで、数の論理で短期間に決着をつけようとするのであれば、疑問が残ります。

日本は戦後70年間、戦争の放棄と戦力不保持・交戦権否認という現行憲法の下で、海外で武器をもって他国民と対峙したことは、一度もありませんでした。そのことによつて、平和外交を推進する国として、国際的にも深い信頼と共感を得てきました。

安全保障関連法案の国会審議は始まったばかりであり、解明すべき問題点もたくさんあります。したがって、拙速に結論を出したりせず、時間をかけて慎重に審議することを強く求めるものであります。

提出議員	本多 浩
賛成議員	細川 伸男
同	榊田 道廣
同	大湯 圓郷
同	真柄 克紀
同	大野 一男

※内閣総理大臣のほか、関係する大臣等に提出しました。

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

町 政 は あ な た の た め に …

お気軽においでください

い見込みのものについて、予算で限度額を定めることにより、翌年度に限り繰り越して使用することができ経費のことです。繰り越した後には、前年度から繰り越されてきた事業と金額の一覧表(繰越計算書)をつくつて、議会に報告することになります。